



木幡 孝雄さん

組合員のかず

正組合員

770名

准組合員

3,583名

総計

4,353名

(8月末日現在)

CONTENTS

令和6年産米出荷開始／第48回芦別農業まつり開催	2
秋小麦播種前講習会	2
職場体験実習受け入れ／適期刈取判定／鹿・熊対策実験機実演会開催	3
第50回たきかわ農業まつりの開催について	3
食育事業／農作業風景／ホクレン芦別給油所修繕について説明会報告	4
JAたきかわマスコットキャラクター決定	5
JAバンクアプリプラス	6
[JAグループ北海道の農政活動強化に向けて]	
第1回「東野秀樹」氏が組織代表に決定	7
第2回東野ひでき氏の主張と人柄紹介	8
第3回「東野ひでき北海道後援会」の取組み	9
理事会だより／営農部より／職員募集のお知らせ	10



ホームページQR



Facebook QR

令和6年産米出荷開始



9月5日（木）滝川北の米蔵、滝川バラ化施設、9月9日（月）芦別バラ化施設において先陣を切って、令和6年産米の初出荷が行なわれました。

出荷時期は、滝川北の米蔵は前年同月同日、芦別は前年に比べ3日遅い出荷となりました。

北の米蔵では、赤平地区の株式会社YAMADA、山田昌毅さんのベストライス高度ゆめぴりか、滝川バラ化施設では、滝川地区の内野淳志さんのゆめぴりか、芦別バラ化施設では、芦別地区の櫻田浩生さんの高度クリーンゆめぴりかがそれぞれの施設に初出荷され、各生産者に当JAとホクレンより記念品が贈呈されました。



山田 昌毅さん



櫻田 浩生さん



内野 淳志さん

第48回芦別農業まつり開催



8月17日（土）、第48回芦別農業まつりが開催されました。

当日は地元農産物の販売、青年部芦別支部による子ども縁日、焼き鳥やビールの販売、お米、紅白もちの無料配布、昨年に引き続きキッチンカーの出店や各生産組合によるイベントが行われました。

気温が30度を超える残暑厳しいなか、多くのお客様に会場へ足を運んで頂き盛会のうちに終了しました。



秋小麦播種前講習会



8月30日（金）に令和6年度秋小麦播種前講習会が広域営農センター、芦別支店にて行われました。

本研修会は、空知農業改良普及センター空知支所の山本普及員と当JA営農部農業経営課の森職員を講師として、秋小麦を栽培している方に向けて講習を行いました。

内容に関しては、山本普及員から今年の麦の生育概況についての説明、森職員からは栽培改善による小麦増収事例などを紹介しました。

コムギなまぐさ黒穂病に関しては実例も交えながら効果の高い防除方法などの説明もあり、講習終了後は生産者の意見交換、情報共有も行なわれました。



職場体験実習受け入れ

9月10日（火）、11日（水）に職場体験として滝川市立明苑中学校の生徒2名の実習受け入れを行いました。

実習では、りんごセンターでトマトの箱詰めや箱作り、菜の花館では野菜の袋詰め、ニンニク集荷場では共選仕分け作業を行いました。生徒から「実家が農家で、農協ではどのようなことをしているのか知りたかった。また、一番大変だったのがにんにくを捌く作業だった。」との感想が聞かれました。



適期刈取判定

9月4日（水）に江部乙検査場にて適期刈取判定を、関係機関の協力を得て行いました。

今年度は全地区合計で290点のサンプルが集まり、判定作業をすることができました。

判定結果については、9月8日～9月13日の適期判定が全体の6割を占めました。

これからの時期、機械作業等も増えますので農作業事故には注意してください。



鹿・熊対策実験機実演会開催

滝川市ICT農業利活用協議会により、8月20日（火）鹿避け機器鹿ソニック及び熊避け機器くまドン（株 マックラ）の実演会が広域営農センターにて行われました。

鹿ソニックについては100m以上先まで届くスピーカーで高周波の音を鳴らすことができ、高周波は35パターンの種類があり人間にほとんど聞こえない音から、人間でも不快に聞こえる音まで切り替えることが出来るとの説明がありました。

くまドンについては重低音がセンサー式で鳴り、カメラを設置してAIでクマだけを認識して音を出す装置を開発中でおおよそ製品として販売できる状態であるとの説明がありました。

説明後は実際に音を聞き、音に反応した動物

が逃げていく映像を見た中で質疑応答を行い、充実した実演会となりました。



第50回たきかわ農業まつりの開催について

●日時

11月2日（土）9時～12時

（今年度につきましては11月2日（土）の開催となっておりますのでご注意ください。）

●場所

農村環境改善センター前駐車場

（滝川市江部乙町）

●内容

新米及び農産物の販売を行います。

●お問い合わせ

たきかわ農業まつり実行委員会

●事務局

JAたきかわ営農部

（TEL01255-233-2400）

食育授業

8/26 芦別小学校メロン収穫



農作業風景



そば 滝川地区 由桐正康さん



いなきび 江部乙地区 玉木幹夫さん



米 江部乙地区 木幡孝雄さん



秋小麦 江部乙地区 木幡孝雄さん

ホクレン芦別給油所修繕について説明会報告

去る4月の総代会で芦別給油所老朽化の質問を受け、給油所の今後について芦別地区組合員説明会を8月24日（土）に芦別支店で（JAたきかわサービス主催）開催し10名が出席し、施設老朽化による芦別給油所の方向性を検討してきた経緯、今後は給油所施設を修繕し引き続きフルサービス給油所として事業を継続していきたい考えを地元組合員の皆様に説明しました。出席者からは老朽化対応をしてこなかった疑問や、修繕後の事業継続には戦略をしっかり持って取り組んでほしいなどの意見が出され、山岸社長からは給油事業は営農に係わる重要な事業と考えており今回の修繕により燃料油と油外販売の両方を行う事で利益確保に努めたいと回答をしました。

また修繕には費用が高額となる事から農協本体で固定資産取得をしていただく方向で協議を現在行っております。他地区の地区別懇談会でも説明を予定しております。

JAたきかわマスコットキャラクター決定

Vol.112号くみあいだよりにてデザイン募集し、スタートした「JAたきかわマスコットキャラクター」が販売推進プロジェクト委員会で協議をかさね完成いたしました。

キャラクターデザインの原案については、赤平市在住の早坂みゆきさんの案が選ばれました。また、イラストを校正してくださったのは江部乙地区の工藤大地さんです。

キャラクターの名前は米美（まいみ）ちゃんに決定いたしました。

制作に際しましては、多くの方にご参加・ご協力頂き、ありがとうございました。そして今後は米美ちゃんを販売推進に活用し、JAたきかわ農産物をPRして行きますので、よろしくお願いいたします。



米美ちゃん
(まいみちゃん)

JAバンクアプリ プラス 新登場!

アプリで全部できるぞう。



振込・振替



カードローン*



税金・
各種料金の払込み
(ペイジー)



住所・電話番号
変更
アプリで完結!
来店・郵送不要

JAバンクを初めて
ご利用の方に



口座開設*
アプリで完結!
来店・郵送不要



いつでも
手続きできるぞう。



JAバンクアプリ プラスのダウンロードは
こちらから。



口座開設と合わせて、
JAカード(単機能型)へ
のお申し込みもできます!



※JAによってお取扱できない場合や、一部機能に制限を設けている場合、対象商品・案件が異なる場合があります。

©2019

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第1回「東野秀樹」氏が組織代表に決定

全国のJAグループの農政組織である全国農政連では、現在JAグループ代表として現職である参議院議員「山田としお」氏が任期満了で退任することを受け、来年夏の参議院選挙に向けて、引き続きJAグループの候補者を擁立することとなりました。

これを受け、北海道のJAグループで組織する北海道農協政治連盟では、本道農業・JAを取り巻く環境が厳しさを増す中、「北海道から農民代表を国政に送るべき」との強い意見を踏まえ、現在ホクレン代表監事で、JA道北なよろ会長である「東野ひでき」氏を、全国JAグループの推薦候補者とすべく、擁立した経過にあります。

全国段階では、千葉県からも1名の立候補があったため、組織内で予備投票を行った結果、東野ひでき氏が全国のJAグループの組織内候補として決定いたしました。

今後、全国のJAグループの代表として活動いただくために、地元北海道として支援の輪を広げてまいりましょう。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。

次回(第2回)は、東野ひでき氏の主張や人柄について紹介します。

東野ひでき北海道後援会

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第2回 東野ひでき氏の主張と人柄紹介

我が国の農業・地域社会を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。

超高齢化社会の到来による人口の減少や、国際情勢の不安定化、地球温暖化による気候変動、環境問題への関心の高まり等のなか、食料・農業・農村基本法が四半世紀ぶりに改正されました。

生産現場においては、担い手や農地面積の減少による生産基盤の脆弱化、肥料・飼料・燃油など生産資材の高騰等により、今なお先が見えない不安が広がっております。

今こそ、農業者やJA役職員さらには地域住民が将来にわたり希望の持てる食料・農業・農村政策の確立が不可欠であると考えます。

今後、皆様のところにてできるだけ多く足を運び、真摯に皆様の声に耳を傾け、より理解を深め、生産現場の思い、JAグループのその声を国政に届けなくてはならない、その使命感に今みち溢れております。また、努力を惜しまない覚悟であります。

専業農家、JA組合長としての経験を生かし、「農業者・JAとともに、まっすぐな農政!」を合言葉に、農業者および地域が夢や希望を叶えることができるよう、全力で取り組んでまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

■プロフィール

昭和46年11月、名寄市生まれ。
名寄高校、拓殖大学北海道短期大学(農業経済科)
卒業後、稲作農家の5代目として就農。
平成15年 風通町農協 青年部長、
平成21年 JA道北なよろ 理事、
平成27年 JA道北なよろ 代表理事専務、
平成29年 JA道北なよろ 代表理事組合長、
令和3年 北海道厚生農業協同組合連合会 理事、
令和5年 JA道北なよろ 会長理事、ホクレン農業
協同組合連合会 代表監事

■家族構成

両親、妻、息子夫婦、孫3人の9人家族

■経営概況

稲作(もち米)17ha、小麦2ha、アスパラガス、寒締めほうれん草、スイートコーン、切り花、薬用作物

■座右の銘

置かれた場所で咲く



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第3回)は、東野ひでき北海道後援会の取組みについて紹介します。

東野ひでき北海道後援会

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第3回「東野ひでき北海道後援会」の取組み

組織内候補者を擁立して臨んできた過去5回の参議院選挙比例区では、各組織等が精力的に取り組んだ結果、候補者は当選を果たしてきたものの、残念ながら選挙の度に大きく得票数を減らしております。

得票数減少の様々な要因はあるものの、前回選挙の総括では(ア)選挙の意義を組織構成員に伝え機運醸成する組織力の低下、(イ)世代交代や情報発信・接点等不足による候補者の認知度の低下、(ウ)職員、組合員や青年部・女性部盟友等への浸透・徹底不足、(エ)事務局体制の脆弱化等が主な要因としてあげられております。

こうした要因と危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが必要不可欠であります。農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

今後、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、関係団体など東野ひでき氏を応援する者の輪を広げていくために、「なかまづくり運動」をはじめ農政学習会の開催、SNSでの発信等を繰り返し広げてまいります。

ひできのなかまづくり運動

【ひ】…ひとりでも多く!

【で】…できることから!

【き】…きょうから始めよう!

各々が東野ひでき氏支援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちら



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。
次回(第4回)は、農政活動の仕組みについて紹介します。

東野ひでき北海道後援会

理事会だより

第9回理事会

令和6年8月23日(金)

決議事項

1. 第2四半期末実績及び下期の取組みについて(含J.A.たきかわサービス)
2. 規程の一部変更について
3. 令和6年産米集荷方針(概算金設定)並びに秋季地区別懇談会の実施について
4. 不良債権の処理方針について
5. 令和5年産種子馬鈴薯の共計精算について
6. 資金の貸付について

第10回理事会

令和6年9月20日(金)

決議事項

1. 半期未定例監査報告書について
2. 当組合における取引のリスク評価書及びリスク総括表の改正について
3. 農産物の共計精算について
4. 資金の貸付について
5. 出資の譲渡について

協議事項

1. 地区別懇談会の意見要望について

宮農部より

例年通り、10月下旬から11月上旬にかけて秋の廃プラ回収を予定しております。各地区の日程が決まりましたら、再度ご連絡させていただきます。

※廃プラ回収出来ないもの(例)

- クロスシートなどにハトメ金具がついているもの(ハトメを外してあるものについては回収出来ます。)
- ゴム製品
- 鉄類
- タイヤ・クローラー(キャタ)・バッテリーは秋の廃プラでは回収できません。

廃プラ回収で回収出来るもの・回収出来ないものがありますのでご確認のうえお持ち頂くよう宜しくお願い致します。

一緒に働いて
みませんか?

農協職員募集中

たきかわ農協では現在、職員として共に働いて頂ける方を広く募集しております。

皆様の家族に限らず、友人知人の方でご興味をお持ちの方がおられましたら、ぜひ一度ご紹介していただけますようお願い致します。

本件に関するご質問・ご応募につきましては、本店総務課までご連絡ください。

■応募条件

- ・令和7年3月卒業見込みの学生、又は高校卒業以上の方
- ・年齢 40歳以下の方

■募集内容

- ・総合職(無期雇用)
- ・勤務時間 8:30~17:00(4週6休)
- ・初年度見込み年収 250万円~400万円程度
- ・(※経歴を考慮し当組合規程により優遇)
- ・勤務開始日 令和7年1月~4月(※応相談)

■応募に必要な書類

- ・履歴書、その他提出を求めた書類。

■応募・問い合わせ先

たきかわ農協 本店総務課(担当:秋葉)
住所 滝川市本町4丁目1番31号
Tel 0125-22-3401
Mail soumubu@takikawa.ja-hokkaido.gr.jp